



「ゆうとびあ恵愛」で避難スペースを視察する
党愛知県議団(右側6人)

福祉避難所の課題探る

津島市と特養ホームなど視察 協定結ぶ

知 愛
団 議 県

災害時に要援護者を
受け入れる「福祉避難
所」の課題などを探る
ため、公明党愛知県議
団(鬼頭英一団長)は
このほど、津島市との
間で同避難所として使
用する協定を締結して
いる社会福祉法人・嘉
祥福祉会(河西あつ子
理事長)の特別養護老
人ホーム「恵寿荘」と
障がい者支援施設「ゆ
うとびあ恵愛」を視察
し、河西理事長らと意
見交換した。

災害時に要援護者を
受け入れる「福祉避難
所」の課題などを探る
ため、公明党愛知県議
団(鬼頭英一団長)は
このほど、津島市との
間で同避難所として使
用する協定を締結して
いる社会福祉法人・嘉
祥福祉会(河西あつ子
理事長)の特別養護老
人ホーム「恵寿荘」と
障がい者支援施設「ゆ
うとびあ恵愛」を視察
し、河西理事長らと意
見交換した。

時要援護者名簿に約6
80人が登録している
状況述べ、さらに福
祉避難所の協定を広げ
ていく考えを示した。
これに対し党県議団
は、緊急時に施設職員
が集合できる体制や、
避難者を受け入れた場
合を想定した避難訓練
について質問し、万全
な対応を要望した。
視察後、党県議団は、
福祉避難所の指定を各
市町村が行うことか
ら、県内の公明党の市
町議員と連携し同避難
所の指定を増やしてい
くとともに、施設の負
担軽減を図るため、指
定に伴う経費を負担す
る政策を国に求めるよ
う、県当局に働き掛け
ていくと語った。

保について不安も語つ
た。一方、市防災安全
課の職員は同市の災害
充実度が全国でもトッ
プクラス。市内の5法
人11施設と協定を結
び、短期(1週間程度)
で合計105~106
人、長期(1カ月程度)
で同79~80人の要援護
者を受け入れることが
できるという。
席上、河西理事長ら
は東日本大震災以降、
がれき撤去を想定し台
車や工具類などを新た
に備蓄したことを説
明。また、一般市民が
避難してきた場合の食
料や水、避難場所の確

同市は福祉避難所の